



～新年の御挨拶～



公益財団法人
若狭湾エネルギー研究センター
理事長 櫻本 宏

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
平素からエネ研の運営及び各種事業の推進に多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、イオンビーム育種技術を用いた高温に強いイネの育成について、福井県農業試験場、福井県立大学と共同で研究を開始したほか、補助事業への脱炭素に資する事業の枠組の新設や、原子力グローバルスクールについて、新たに嶺北地域の高校へ対象を拡大するなど、「研究開発」「産業支援」「人材育成・交流」の各分野において社会や地域のニーズに応える取組みを着実に実施してまいりました。

今年は、巳年です。蛇が脱皮することから、新しいことが始まる一年とされております。エネ研にとっては、第6期中期事業計画を策定し、新たな目標の達成に向けてスタートする節目の年になります。

さらなるステージアップを目指し職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後もより一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

展示会見学支援事業を実施しました

令和6年11月21日から22日の2日間にわたり、幕張メッセで「食の資源循環フェア、食品衛生イノベーション展他」が開催され、嶺南企業7社（8名）に参加していただき、新たな事業展開のきっかけをつかんでいただく取組みを実施しました。

この取組みは参加者が事前に当日の行動計画等を準備したうえで、会場の出展者との交流を通し、出展企業の新技術及び新製品の開発の情報収集や展示ノウハウ等の学びの機会とするとともに、出展者との人脈や助言を受ける機会づくりとなるようにエネ研がお手伝いしました。

今回、初めての宿泊を伴う展示会見学でしたが、参加者からは、「宿泊もあり2日間会場を訪れることで1日目に気づけなかった情報を再発見できた」、「関東地区の展示会は規模や情報・技術等がすごく刺激になる」、「とても良い機会で、毎年開催してほしい」、「最新の設備等見れて費用感も確認できた」などのご意見を聞くことができました。また、参加後に具体的な商談に繋がる機会も生まれ、充実した展示会見学となりました。

今後も他の支援機関などと連携し、事業アイデアや販売促進方法等を学ぶ機会として、県外で開催される展示会への参加を含めて、地元企業の事業発展に繋がる支援に取り組んでまいります。



【会場内の様子】



【参加された企業の皆様】

アグリビジネス創出フェア2024に出展しました

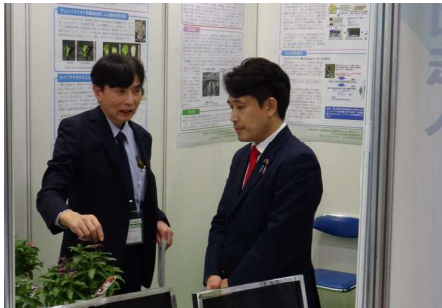
令和6年11月26日から28日まで、東京ビッグサイトで開催された「アグリビジネス創出フェア2024」に出展しました。

このフェアは、農林水産・食品分野などの最新の研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介し、研究機関同士や研究機関と事業者との連携を促す場として開催される技術交流展示会です。

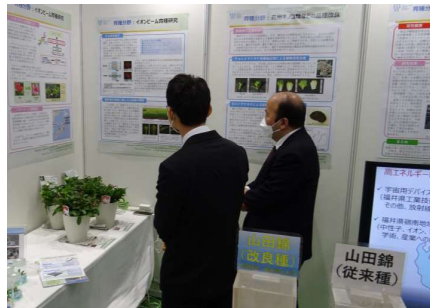
エネ研のブースでは、イオンビーム育種やDNAマーカー育種、抗酸化活性評価法の開発などの研究を紹介し、訪れた企業や研究機関、大学の方々と活発な意見交換を行いました。

また最終日には、滝波宏文農林水産副大臣が視察に訪れ、片山技術活用コーディネータから説明を受けました。

今後もエネ研では展示会への出展を通じて研究成果を発信し、企業や研究機関等との新たな連携につなげてまいります。



【滝波農林水産副大臣への説明】



【エネ研ブースの様子】



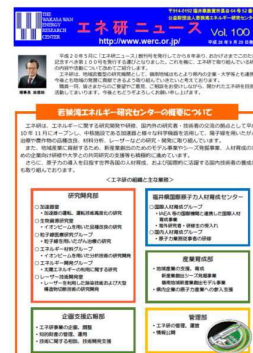
エネ研ニュースは第200号発行を達成しました

いつもエネ研ニュースをご覧いただきありがとうございます。

エネ研ニュースは平成20年5月に創刊し、おかげさまで第200号を迎えることができました。皆様のご支援ご協力により達成できたものと考えております。心より感謝申し上げます。

今後もエネ研の多岐にわたる活動を知っていただくために、月1回のペースでエネ研ニュースの発行を継続してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

バックナンバーは
ホームページに毎号
分を掲載しています



本誌を読まれての御感想、御意見を下記担当あてお寄せください。

住所: 〒914-0192 福井県敦賀市長谷64号52番地1

E-mail: kikakushien@werc.or.jp

TEL: 0770-24-7273 FAX: 0770-24-7275

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター エネ研ニュース担当

